SL（エスエル）と笑顔に会える富士連区

28.6.1　富士連区地域づくり協議会だより　第８号
富士連区地域づくり協議会（富士公民館内　TEL.24-5125）
ホームページ　http://www.orihime.ne.jp/~fuzi_138/

あっ危ない！気をつけて！

富士小交通安全教室を開催

４月15日（金）富士小学校グランドにて交通安全教室が開催されました。富士連区交通安全会、一宮警察署、市の地域ふれあい課の協力により実現。昨年までは1年生だけが対象でしたが、自転車の事故が多くなっていることもあり、今回は3年生も指導を受けることになりました。

前半は1年生が道路横断の方法を学びました。保護者と一緒に、「右見て、左見て、もう一度右見て」とていねいに練習をしました。

右見て、左見て、もう一度右見て

左から乗る、左を走る、左へ降りる

後半は3年生、自転車の乗り方の練習です。

ヘルメットをかぶり、実際に自転車を操作しながら「左から乗る、左を走る、左へ降りる」ことの大切さを学びました。

たくさんの保護者が見守る中、１年生も3年生も真剣なまなざしで参加していました。交通事故ゼロを心から願っています。

ご近所さん⑤　「すべて自らの責任でやり遂げる仕事」

岩田　健一さん（富士見町町内会）

岩田さんの仕事は、人形工芸。菊人形等の顔、手、足、小物を作る仕事だ。最近は人形の本体も作る。これができる人は全国でも数少なく、愛知県では岩田さんただ一人。

人形の表情づくりが最も難しいところ。技の見せ所だそうだ。今年は「真田丸」を題材にした人形作りが中心。シーズン中は遠方に出かけることが多く、体力も重要。

岩田さんは二代目、父親が急逝、その後を引き継いだ。

「それまで手伝うことはあったが本格的に学んだことはなかったので、技を身につけるのがとても大変だった。すべて自らの責任でやり遂げる仕事。やりがいがある」。

活動あれこれ⑤

子どもたちの「いのち」を守る！

富士小学生見守り隊

富士小学生見守り隊は発足11年目を迎えました。

子どもの安全を見守るために、平成18年2月18日に活動を開始。老人会、PTA、保護者はじめ各町内会の協力を得て毎日の登下校時に各町内の要所に立ち見守っています。

過去10年間、登下校時には大きな事故・事件は起きていません。皆様方のご協力のおかげです。

平成24年には日々の活動が認められ、文部科学大臣より奨励賞を受賞しました。

28年度の登録者は220名、たくさんの方々が子どもたちの命を守って下さっています。

「健康のためにもなる。子どもたちとのふれあいは楽しい」という声も聞かれます。

今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

「見守り隊」に守られて登校する子どもたち

わが町内会⑤

防犯カメラ
補助金制度活用の第1号

「赤見 1・2」町内会

赤見1・2町内会を含む赤見・朝日町内会では、防犯対策に力を入れています。

平成22年には、希望された家庭に168台の光センサーライトを町内で設置。

平成23年から防犯カメラの設置を検討、これまでに48台設置しました。

これは市が平成23年4月より始めた購入資金の補助金制度を活用した第1号です。

防犯カメラのお陰で町内の盗難件数が大幅に減少、安全・安心の町づくりに大きく貢献しています。

また、今迄に多くの町内の方が視察に来られています。それぞれの町内の安全対策推進に少しでもお役に立てれば幸いです。

町内の安全を守る防犯カメラ

やる気いっぱい！

富士小前期児童会役員を紹介します。

玉腰 野々花さん（赤見 3） 布施 桃香さん（南富士）

木村 奏央くん（南富士） 岩谷 多聞くん（緑・白旗通）

柴田 鈴音さん（花祇通 4） 石川ひよりさん（朝日通 1）

「あいさつをもっと広げたい」。

「交流の機会をふやしたい」。

「見守り隊の人たちに感謝の気持ちをちゃんと伝えたい」。

役員全員、笑顔いっぱい、やる気いっぱいです。

上：左から 柴田さん、岩谷くん、石川さん

下： 布施さん、玉腰さん、木村くん

富士連区 facebook ページ：www.facebook.com/138fuji　※「いいね！」をお願いします。